

令和 7 年度

消防団小型動力ポンプ普通積載車仕様書

千 曲 市

第1章. 総則

本仕様書は千曲市（以下「甲」という）が、令和7年度に整備する小型動力消防ポンプ普通積載車（以下「車両」という）について定める。

1. 目的

この車両は、千曲市消防団の小型動力消防ポンプ普通積載車として火災等の災害活動時に積載している小型動力消防ポンプ装置、並びにその他の搭載装備を有効に活用し、消火活動及び災害復旧活動等を行うことを目的とする。

2. 製作上の注意

- (1) 製作台数は4台とする。
- (2) 車両の製作にあたりこの仕様書に定めるほか、各種関係法令に適合し、緊急自動車として承認が得られるものとする。
- (3) この仕様書に記載のない事項又は疑義が生じた場合は、甲と協議し決定するものとする。
- (4) 止むを得ず仕様内容を変更する場合は、事前に甲の承認を得ること。
- (5) 法令等に抵触する問題が生じた場合は、受注者において問題解決を行うこと。
- (6) シヤシ及び付属品、積載品、取り付け金具等は新規製品とする。（支給品は除く）
- (7) 車両の登録を含め必要な手続き等は一切受注者が行うこと。ただし、非課税分の登録費用(自動車重量税、自賠責保険料、検査登録費用、リサイクル料)については、入札金額には含めず、車両代金の請求の際に必要な書類(納税証明書等の支払い金額を証する書類)を添付し、別途、市に請求を行うこととする。
- (8) 仕様書に規定する車両は、平成29年3月に施行された改正道路交通法及び普通免許で運転ができる車両となるよう、車両総重量3.5t未満に制作すること。

3. 提出書類

- (1) 車両製作にあたり甲と十分な打ち合わせを行い、製作五面図（上・左・右・前・後）、製作工程表、艤装概要図、その他甲が指示するものを提出し、承認を受けた後製作を開始すること。
- (2) 受注者は、納入時に完成図、改造自動車申請関係書類、取扱説明書、その他甲が指示するものを提出すること。

4. 検査

- (1) 製作及び納入にあたっては中間及び納入検査を受けるものとする。
- (2) 納入検査の結果、不具合と認められた箇所については、直ちに修正又は取替えの上、再検査を受けるものとする。

5. 保証

- (1) 保証期間は納入後1か年とし、車両及び積載資機材等で個々の機器にメーカー保証した部品はメーカー保証期間とする。
- (2) 構造上（部品材料の不良を含む）或いは艤装に係る技術上の不備によって故障し又は不備欠陥が生じた場合は、保証期間が過ぎても受注者が責任をもって速やかに処置するものとする。なお、納入検査終了までの車両等の移動においての事故は、受注者の責任とする。

6. 納入

- (1) 納入期限は令和9年3月31日とし、納入場所は、千曲市役所とする。
※ただし、今後の予測困難な情勢が発生した影響により、納期内の納入が困難となった場合には、協議するものとする。

- (2) 納入後、運転操作及び日常点検等の必要事項及び積載器具の取扱方法等について、取扱説明書を用意し、使用する消防団員に対し十分に説明を行うこと。

第2章 仕様

1. シャシ

- (1) 車両総重量の状態において十分に耐えられる強力堅牢な車両支持装置を装備し、最新型の国産車とすること。
- (2) 変速機はオートマチックトランスミッションとし、タイヤはすべてスタッドレスタイヤとすること。なお、ノーマルタイヤは不要。
- (3) シャシの装備品及び付属品はシャシメーカーの純正品とすること。
- (4) 車体は長期の使用に十分耐え得るものであること。

2. 主要諸元

1	定 員	乗車6名とする。
2	排気量及び使用燃料	2400cc以上ディーゼルエンジン
3	変速装置	オートマチックトランスミッション
4	車両全幅	1,700mm以内
5	車両全長	4,700mm以内
6	車両全高	2,300mm以下（赤色灯含む車両完成時）
7	最大荷室長	3,000mm以上（メーカー発表カタログ値）
8	駆動方式	4WD
9	ドア数	5枚ドア
10	車両総重量	3,500kg未満

第3章 車体機装

1. 一般的事項

- (1) 本車両に使用する材料及び部品等は、特に指定するものを除き、日本産業規格（JIS）及び国際標準規格（ISO）に適合するものを使用すること。
- (2) 全般にわたり防水性に考慮すること。
- (3) 電装品等は、携帯無線機、電話等通信機器の交信に支障（無線障害、雑音等）を来たさないものを選択すること。また、配線には容量に十分余裕のあるケーブルを使用して内装等に納め、不必要に露出することなく敷設すること。なお、すべてのケーブル類はコルゲートチューブ等保護措置を用いて埋設すること。
- (4) 本車両の前後左右の荷重配分には十分配慮すること。

2. 車両装備品関係

- (1) エアコン（後部ヒーター付）
- (2) パワーステアリング
- (3) 集中ドアロック
- (4) AM・FMラジオ
- (5) スペアタイヤ（スタッドレスタイヤ・ホイール付）
- (6) ドアバイザー（2枚）
- (7) フロアマット（全席）
- (8) 後退警報ブザー

- (9) 泥除け
- (10) 牽引フック（前部）
- (11) タイヤチェーン
- (12) 窓ガラス（UV カット仕様）
- (13) AC100V コンセント：車内 1 ヶ所（シャシメーカー純正品）
- (14) ドライブレコーダー（SD カード付）
- (15) その他シャシメーカー標準仕様

3. 車体外装

車両は、スライドドアレール部分を残して 2 列目シートベルトアンカー付近からボディ後端上部をカットし、無蓋のオープンデッキ状態へ構造変更する。また、改造部分は切断部分のみならず、後述、各資機材を取付ける艤装に対応した振れのない十分な車体強度を保つ躯体とし、次の構造を有すること。

- (1) クローズドボディ側（標準状態の車体）とオープンデッキ側（切り取った車体）の間には隔壁を設け、車内外を仕切ること。
- (2) 隔壁周囲と切断面の接合部は確実なシーリング加工を施し、雨水、粉塵等が一切車内側へ侵入しない構造を保つこと。
- (3) 後部積載物が目視で確認できるよう、隔壁には固定窓を設けること。
- (4) 後部積載部床面は、十分な強度を得るための加工を施し、全面に防滑塗装を施すこと。
- (5) 後部積載部は車両左右側面より資機材等を取り出せる構造とし、後部には横開きの開閉ドア（閉時は自動ロック機能付）を新たに作成し設置すること。
また、収納スペースの確保及び使用時の利便性の観点より開閉ドア内側に吸水管及びその他資機材を固定させる構造とする。
- (6) ボディをカットした部分の切断面、あるいは切削面等は十分な平滑処理を施し、周囲を丸めるなどして人体への怪我、損傷が生じないように留意して施工すること。

4. 艤装

【積載部】

艤装に際しては消防活動に鑑み、最適な構造を考慮するものとし、各部は溜まり水が無きよう傾斜、あるいは水抜き孔について配慮することとし、次の概要とする。また、本文に於ける左右の定義は進行方向に向かって見るものとする。なお、記述にない各取付品、装置の取付位置に関しては、図面提出の際に甲乙協議の元、変更できるものとする。

- (1) 艤装部分の構成は、開放型フレームやぐら構造とし、積載品各取付け装置をフレームへ固定する。このため、フレームは十分な強度を有する接合と鋼材を選定し、強固な剛性を確保し、荷台への取付けに当たること。
- (2) 小型動力ポンプ（以下、本文に於いて「ポンプ」と呼ぶ）の積載装置は走行中の振動や加減速による荷重変化、若しくは何らかにより移動または破損等生じないように安全確実な固定ができるものとする。

なお、ポンプについては当該消防団よりの支給品とし、型式にあわせて艤装すること。

荷台床面に溝形鋼等で構成された架台レールを設置し、内側にレール内をスライドするポンプ固定装置を備えた皿盤（以下、本文に於いて「固定装置」と呼ぶ）を組み込み、使用する際に固定装置が前後へ移動するスライドレール型とする。

また、ポンプを降ろすため固定装置を引き出した際、積み降ろしの労力軽減を図るよう後面が地

上方向へ斜行し、最低引き出し距離は 700 mm 以上とする。

ポンプ固定に当たっては、当該消防団が保有するポンプ形式に合わせたロック装置を施工すること。

- (3) 車体運転席側へは、次の取付け品、および取付け装置（3 段式収納棚）を設けること。

なお、取り出し側の記載がない物品については車体外側、あるいは内側の区別は別途協議する。
以下、本項について同様である。

ア) 6.5mm ホース 6 ～ 8 本が収納出来るホース収納台を設け、車体外側から取り出せる高さに調整すること。

イ) ホースブリッジ 1 組（2 個）が固定できる収納台を設けること。

ウ) 双口分岐金具を取り付けること。

エ) 消防水利開閉金具 1 式を取り付けること。

- (4) 車体助手席側へは、次のものが着脱出来る取付け金具を備えた収納棚及び固定装置を設けること。

ア) ホースバッグ 1 基が収納できる箇所を設け、容易に取り出せるようワンタッチ式ベルト等にて固定し、脱落防止措置を施すこと。

イ) 噴霧ノズル付き管鎗 1 本が容易に取り出せる位置へ取り付けること。

ウ) 消火栓スタンドパイプを容易に取り出せる位置へ取り付けること。

エ) 金てこ 1 本

オ) 剣先スコップ 1 丁

- (5) 車体上部の前後フレーム間を渡し、次の積載品及び収納装置を取り付けること。なお、車外へ落下することが無いよう確実な固定装置を設けること。

ア) とび口 2 本（取り出しの利便性によっては左右に分かれても良い）

イ) 梯子 1 式

- (6) 車体後端部は、荷台へ昇降できるステップを設ける他、次の艤装を施すこと。

ア) 後部開口部横開きドアは、開閉時に確実な施錠ができるロックを有し、このドア内側へ吸水管（7.5mm × 6m = 1 本）、ストカゴ、自動中継弁を取付け、かつ、容易に脱着できること。

イ) 右側上部に LED 投光器を取りつけ、上昇、回転、俯仰の各操作が可能なこと。また、地上から操作しやすい位置にスイッチを設けること。

ウ) 荷台前方 1 ヶ所、後方 2 ヶ所に荷台全般を照らす作業灯を取りつけること。

走行時消し忘れ防止の観点より、「作業灯付近スイッチ」及び「パーキングブレーキスイッチ」の 2 種類を設けること。

【車内側】

- (1) 2 列目シート後部は、多目的に物資が収納できるようスペースを確保し、隔壁部分へは防火衣、ヘルメット等が掛けられる F 型フックを 6 個設けること。

- (2) 電子サイレンアンプをキャビン内ダッシュボード周辺に取付け、各種操作スイッチは、操作しやすい位置に設けること。各スイッチには名称を表示すること。

- (3) 後部座席下部へ車輪止め 1 組（2 個）を取り付けること。

5. 室内設備

- (1) 乗車定員は 6 名とし、運転席、助手席（2 人掛けベンチシート）のほか、2 列目は 3 人掛け席シートを備え、すべての座席にはシートベルトを備えること。

- (2) 2 列目シートを前方に折りたたんだ際、前述のよう後部隔壁との間を多目的な収納として利用

できるよう、鉄製等の３段式収納棚を設置すること。

- (３) 車内には乗降に必要とされるステップ、手すりを設置すること。なお、車体標準で設けられている場合は標準にて可とする。
- (４) 車内室内灯として、前後計２ヶ所に白色 LED を設けること。スイッチについては別途協議とする。
- (５) 過充電防止機能付バッテリー充電器を取付け、マグネット取付式コンセント（防水）を車体に設けること。なお、小型動力ポンプの充電用電源と兼ねられるように配線し、取付位置、ケーブルの長さについては甲と協議すること。
- (６) ２列目シート前部に折りたたみ可能な机を設けること。

6. 塗装、メッキ、車両標識等

- (１) 車体外装は、メーカー標準消防塗色とし、塗装は上質な材料を使用すること。メッキ加工、ステンレス部及びアルミ縞鋼板以外は全て塗装を施し、コンパウンド及びワックスにより磨き上げを行うこと。
- (２) 艀装各部は完全な錆止め処理を行い、十分なプライマー処理及び下塗りを行った後、仕上げ塗装を施すこと。
- (３) 車体下回りは、黒色塗装とする。また、塩化カルシウム等による腐食を防止する措置を講ずること。
- (４) 記入文字

位 置	車両ドア両面（前後ドアに均一）
文 字 名	千曲市消防団
書 体	丸ゴシック体
字 色	白色反射
書 き 方	両面車両前より
文字寸法	要相談

位 置	車両前部左側			
文 字 名	第４分団 桜堂	第５分団 杭瀬下	第９分団 若宮	第１１分団 中央
書 体	丸ゴシック体			
字 色	白色			
書 き 方	左から１段もしくは２段			
文字寸法	要相談			

位 置	標識灯			
文 字 名	千曲４	千曲５	千曲９	千曲１１
書 体	丸ゴシック体			
字 色	黒色			

第4章 新規取付品及び機装装置

No.	品 名	備 考	数量
1	赤色回転灯	LED 散光式警光灯（標識灯組込タイプ）	1 式
2	電子サイレンアンプ	大阪サイレン製 Mark - D1	1 式
3	赤色点滅灯	車両前後 2 箇所，後部 2 箇所	1 式
4	ポンプ積載装置	引出しスライド式	1 式
5	ホース収納台	3 段式・ホース 6～8 本収納	1 式
6	吸水管収納装置	75 mm×6m用 ※後部横開きドア固定	1 式
7	管槍及び取付装置	標準型可変噴霧ノズル軽量アルミ製管槍付	1 式
8	双口分岐金具及び取付装置	65 mm差込式	1 式
9	自動中継弁取付装置	65 mm差込オス	1 式
10	鷹口及び収納装置	1.8m木製鷹口付（1 本）	2 式
11	消防水利開閉金具及び 取付装置	MH キーハンドル	1 式
		T 型マンホールキー（2 本）	
		フック式マンホールキー（2 本）	
		地上式消火栓ハンドル	
12	金てこ及び取付装置	900 mm金てこ	1 式
13	消火栓スタンドパイプ及び 取付装置	715mm単口引上式スタンドパイプ	1 式
14	剣先スコップ及び取付装置	剣先スコップ	1 式
15	自動車用消火器及び収納装置	1.2 kg ABC 粉末消火器	1 式
16	梯子及び収納装置	アルミ製梯子（要相談） 車両上部固定	1 式
17	ホースブリッジ及び 収納装置	折り畳み式（1 式：2 個）	1 式
18	車輪止め及び収納装置	車輪止め（1 式：2 個）	1 式
19	バッテリー及び可搬ポンプ 充電器取付装置	ねじ込み式メタルコンセント又は マグネット式プラグ専用配線付	1 式
20	ホースバッグ及び収納装置	3 本入れホースバッグ	1 式
21	団マーク	車両中央前部装着	1 式
22	消防ホース	65 mm×20m 検定品 1.3MPa 以上	6 本
23	防火服	難燃性 コート型（団名入）	2 着
24	背負式消火水のう	18L 以上手動ポンプ付	5 式
25	ストカゴ及び固定装置	セット 3（フック式ロープ付）	1 式
26	三角コーン	折りたたみ式・赤色 LED 付	2 個
27	充電式 LED 投光器	三脚付・防塵防水仕様	1 式
28	媒介金具	φ 75 mmネジメス×φ 65 mm差込メス	1 個
29	ドライブレコーダー	SD カード付・メーカー不問	1 式

第5章 支給品

No.	品 名	備 考	数量
1	可搬ポンプ	型式は契約後別途指示とする	各 1 台
2	可搬ポンプ用充電器	型式は契約後別途協議とする	各 1 台
3	吸水管	75 mm×6m	各 1 本
4	自動中継弁	型式は契約後別途指示とする	各 1 個
5	その他必要なもの		